

平成23年度第2回理事会

日時：平成23年10月1日(土) 18:00-19:30

場所：北海道旭川市 大雪クリスタルホール 第一会議室

出席者：中田，宇都，金子，篠原，井口，寅丸，中村，林，藤田，星住，松島，森，大湊

議題

【報告事項】

編集委員会（寅丸）

火山発行状況 56-2.3 合併号 6/30 発行，56-4・5 合併号 9月末発行
査読状況 論説 8，寄書 2
桜島特集号投稿状況 12編の投稿を確認

- ・火山の論文査読が厳しすぎるのが投稿数減の一因と考えられるので，編集委員会で査読方針を検討するよう要望が出た。
- ・「火山」の論説等の原稿以外の部分に古い記事があったりするので，庶務委員会で毎号確認するように要望があった。
- ・「富士火山」の販売推進のために，書評を火山に載せることとし，中村理事・青山裕会員に執筆を依頼することにした。他学会については，中田が依頼を検討することにした。

事業委員会（星住）

- ・ロゴマーク普及
マグカップ制作・販売（10万）
- ・子供サマースクール2011年
国立磐梯青少年交流の家で実施

地震学会は「なみふる」にサマースクールの詳細な報告書を発表している。
カラー写真6枚，2ページ。火山学会も何らかの形で報告すべき。

「ないふる」原稿を転載？ 掲載場所は報告？学会記事？

カラー写真6枚，文章2ページ分は量的に難しい。費用も10万はかかる。
PDFを学会HPに置くのが限度では？→白黒でも可能

過去のサマースクールや公開講座資料で、HP に載っていないものがある。

(例 阿蘇の公開講座資料) 事業委員会マター？

著作権等の問題がある場合を除き、HP に載せるべき。PDF を入手し、庶務委員 (HP 担当) に渡す。

上 2 件については、事業、大会、庶務委員長で検討することにした。

財務委員会 (森)

予算は順調に執行中。未払いが 9 月末で 220 万。総会で注意喚起することにした。

IAVCEI 組織委員会 (宇都)

活動報告

11 年 5 月第 3 回実行委員会

11 年 6 月 1st サーキュラー出版

IUGG 若手渡航補助 12 名 報告書待ち

11 年 7 月第 2 回組織委員会

11 年 8 月セッション募集

活動計画

11 年 10 月 2 日 第 4 回実行委員会

11 年 12 月 委託業者は 1 年前に要決定。委託仕様書完成

12 年 1 月 第 5 回実行委員会

気象庁の日本活火山要覧英語版を火山学会の協力を得て準備し DVD で配布予定

大会委員会 (松島)

2011 年秋季大会 旭川 発表数 188 (+37)

学生優秀発表賞の試行 (ポスター口頭それぞれ 2 件)

連合大会のやり方を踏襲

2012 年秋季大会

主催 火山学会 + 浅間縄文ミュージアム

場所 エコール御代田 (御代田町)

運営委員 地震研 + 日大

時期 10/13 現地討論会 (鬼押し出し)

10/13 火山防災シンポジウム

10/14-16 講演会

10/16-17 現地討論会 (草津)

2013 年秋季大会

磐梯山噴火記念館から申し込みが来ている。

ホスト 記念館+宇都宮大+防災科技研

7 月には IAVCEI がある。実施時期は 9 月末～10 月初めで調整。

2012 年 連合大会

セッション提案 現在のところ 5 件

締め切りは 10 月 25 日。日本火山学会を提案母体にセッション提案をした
い場合には、大会委員会に連絡をもらえれば、まとめて理事会に報告する。

学校教育委員会 (林)

10 月 1 日開催の火山学者と火山を作ろう！ 48 名参加，4 実験実施。

火山防災委員会 (中村)

火山防災シンポジウム 98 名参加 (名簿記入分)

資料 120 部以上がはけたので，実数は 100 名以上。

講師には，交通費の形で費用を支給 (2.5 万×4 名=10 万)。

庶務委員 (大湊)

学会 HP 用サーバー更新の件

これまで，学情センターのサービスを利用のため無料。今年度末でサービス
終了のため，レンタルサーバーを検討中。候補はさくらネットの中級コース。
費用は年数万円程度。

理事会としてサーバー移行を了承し，どのコースにするかは庶務委員長(HP
担当)に一任した。

新入会員 30 名を承認した。

以上